

団体名		公益財団法人武蔵野市国際交流協会						
① 事業	指標名	在住外国人支援事業への外国籍市民参加促進			目標値	対前年度増	実績値	857
	過去の実績 (単位: 人)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率	114.4%	達成状況	達成
		1,308	1,559	749				
	取組内容	①コロナウイルス感染者の減少や感染対策の徹底により中止や縮小していた現場での開催や定員枠の拡大を行った。(日本語教室) ②留学生むさしのファミリープログラムについては、留学生の入国がほとんどなかったが、ファミリーの協力を得て入国が済んでいるわずかな留学生を対象に顔合わせの会や交流会を継続させた。						
	次評価	結果的にはわずかに増加し、目標を達成した。今後はファミリープログラムを中心に秋の留学生の入学を期に、各大学への広報及び参加協力を図っていく予定である。						
二次評価	目標を上回ったことを評価する。各大学への広報についても方法を検討し、参加を促進できるよう取り組んでいただきたい。							
② 財務	指標名	収支相償及び流動比率の適正化			目標値	収支相償達成と流動比率 300%程度	実績値	642.7
	過去の実績 (単位: %)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率	46.7%	達成状況	未達成
		321.7	391.2	636.7				
	取組内容	①前年度に中止したMIAまつりを新たな形態に変えた「多文化体験ウィーク」を実施することにより、収支のバランスを図った。 ②補助金の精算方法について市と協議した。						
	次評価	前年度の補助金の一部を市に返還したことにより、収支相償については、ほぼ達成できた。公益目的事業会計における流動比率は274.7%、会計全体としては642.7%となった。						
二次評価	多文化体験ウィークの実施により収支のバランスを図ったことは評価できる。流動比率については会計全体では過大なため、引き続き適正化に向けて取り組んでいただきたい。							
③ 内部 管理	指標名	MIA事業へのボランティアの参加促進			目標値	対前年度増	実績値	253
	過去の実績 (単位: 人)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達成率	94.4%	達成状況	未達成
		364	370	268				
	取組内容	①当該年度に2年ぶりとなるボランティア活動説明会を2回開催し、ボランティアの募集を行った。 ②ボランティアの資質向上のための研修を継続的にを行い、また気軽に参加できるボランティアの案内についても随時行った。						
	次評価	語学ボランティア及び日本語交流員はやや増加したものの、コロナ禍で留学生の新規入国が難しいため留学生ファミリープログラムの家族ボランティアが108家庭から78家庭に減少し未達成となった。						
二次評価	ボランティアの資質向上に向けての取組みや参加促進のための案内を行ったことは評価する。一方で、対前年度比としては減少しているため、改めてボランティア参加者数の増加に向けた取組みの手法を検討いただきたい。							